

2012年春闘 雇用の確保、賃金の底上げで、内需中心の経済、震災復興を くらし・雇用を守るニュース

No.2・2012/1/10

発行：宮城県春闘共闘／宮城県労連 Tel:022-211-7002 fax:022-211-7004
〒 980-0022 宮 城 県 仙 台 市 青 葉 区 五 橋 1-5-13
mygroren@bz03.plala.or.jp

「労働者・国民が主人公の復興を勝ち取る」 決意固め合う

宮城県春闘共闘会議が「旗びらき」を開催

1月6日、ホテル白萩に於いて宮城県春闘共闘会議の「旗びらき」を開催しました。旗びらきには、組合員・来賓の方などを合わせ約100人が参加しました。最初にオープニングとして華麗なるマリンバの演奏が行われ、会場の雰囲気盛り上げました。その後、主催者を代表して齋藤重美代表幹事（宮教組委員長）が挨拶し、震災から10カ月過ぎたが復旧が遅れている現状を述べ、「最低賃金のアップや雇用拡大など春闘の課題と暮らし・生業の再建を優先する政治への転換を勝ち取り、被災者が主人公の復興をみんなの力で実現しましょう」と挨拶しました。また、来賓として日本共産党を代表して、横田有史県議団長、宮城憲法会議の安孫子麟代表委員、県民センターの綱島不二雄代表世話人から連帯の挨拶を頂きました。



支援の訴えでは、震災を口実にした労働者の切り捨てとたたかうソニー労組仙台支部、宮城一般コロナ支部や、経営者の横暴とたたかう私教連の組合員がそれぞれ決意表明をしました。

☆今後の日程☆

- 11日 県民センター
昼宣伝・旧笹重前
- 12日 ソニー世話人会